

大東文化大学大学院

文学研究科

教育学専攻修士課程

2008年4月開設

このような人材を

養成します

教育の実際に深い関心と理解をもつ教育学研究者の養成

高度な実践力と研究力量を備えた教員を新規に養成

現職教員の受け入れ：視野の広いリーダー的教員を養成

(条件を満たす場合、1年間で修了することもできます。)

社会人の教育：地域の教育・文化活動で活躍できる人材を養成

外国人留学生教育：各国で活躍できる教員や教育研究者を養成

DaitoBunka University Graduate School
Master's Program in Education Studies

大東文化大学大学院・文学研究科 教育学専攻修士課程

<教育学専攻修士課程の特徴>

本専攻は、2つの目的をもって設置されました。それは、教育の現実や実際に深い理解を有する教育学研究者の養成、高度な知識や技能をもった教員の養成、です。 に関しては、学部を卒業して進学してくる者を新規の教員として養成するほか、現職教員を受け入れて、その研究・教育力量をレベルアップする再教育・再研修の場として機能します。

本専攻は、研究と実践とを様々なかたちで架橋したカリキュラムにより、今日の日本の教育界が求めるすぐれた研究者と教員を輩出します。

<募集定員> 10名

<出願資格>

大学を卒業した者、または入学前年度中に卒業見込みの者

学校教育法第68条4項の規定により学士の学位を授与された者、または入学前年度中に授与される見込みの者 外国において通常の課程による16年の課程を修了した者、または入学前年度中に修了見込みの者 文部科学大臣の指定した者 その他、法令に従い本学が「入学資格審査」を行い受験することを「可」とした者

***現職教員で、1年間で修了することを希望する者については、上記の要件を満たすほか、原則として5年以上の現場経験を有すること、研究計画がきわめて明確であること、教育委員会等の長期研修により1年間研究に専念できる保証があることなどの条件が満たされねばならない。それらを確認するため独自の入学試験を行う（現職教員入試B）。**

<選抜方法>

a. 一般入試

筆記試験 英語、専門科目（教育学、教育心理学）小論文

面接 「研究計画書」（2500字程度）にもとづいて行う。

卒業論文などがあれば、参考資料として添付させる。

b. 現職教員入試A

小論文 教育問題

面接 「教育実践概要」（2500字程度）および「研究計画書」（2500

字程度）にもとづいて行う。実践記録などの研究物があれば、参考資料として添付させる。

c. 現職教員入試B（1年間で修了する者の場合）

小論文 教育問題

面接 「研究計画書」（4000字程度）及び既に本人が執筆した「論文」「実践記録」や「研究報告書」等にもとづいて面接する。

d. 社会人入試

小論文 教育問題、社会問題

面接 「社会活動・経験概要」（2500字程度）及び「研究計画書」（2500字程度）にもとづいて行う。

*「社会人」とは、教職以外の分野で3年以上の社会経験を積んでいる者をいう。

e. 外国人留学生入試

筆記試験 日本語

面接 「研究計画書」(2000字程度)にもとづいて行う。

< 出願方法と入試日程 > 「入試要項」を参照してください。

入試要項は、後記お問合せ先(大学院事務室)にお尋ねください。

< 授業科目(カリキュラム)と履修方法、修了要件 >

	開設科目名	授業方法	単位数	履修学年	備考
専攻科目	教育思想・制度演習	演習	4	1	選択必修
	教授・学習演習	演習	4	1	選択必修
	認知・発達演習	演習	4	1	選択必修
	教育学研究指導	演習	4	1	必修
	教育学研究指導	演習	4	2	必修
導入科目	教育学・教育実践総合研究 (授業・子ども・学級づくり)	講義	2	1	必修
	教育学・教育実践総合研究 (教育政策・教育行政・学校づくり)	講義	2	1	必修
関連科目	教育思想特殊講義	講義	2	1・2	選択
	教育制度特殊講義	講義	2	1・2	選択
	教育史特殊講義	講義	2	1・2	選択
	学校・学級経営特殊講義	講義	2	1・2	選択
	生涯学習特殊講義	講義	2	1・2	選択
	教育内容・方法特殊講義	講義	2	1・2	選択
	生活指導特殊講義	講義	2	1・2	選択
	道徳教育特殊講義	講義	2	1・2	選択
	教科教育特殊講義 (人文系)	講義	2	1・2	選択
	教科教育特殊講義 (理数系)	講義	2	1・2	選択
	教科教育特殊講義 (芸術系)	講義	2	1・2	選択
	外国語教育法特殊講義	講義	2	1・2	選択
	幼児教育特殊講義	講義	2	1・2	選択
	情報・メディアと教育 特殊講義	講義	2	1・2	選択
子どもと本 特殊講義	講義	2	1・2	選択	
認知学習論特殊講義	講義	2	1・2	選択	

	子どもの社会・文化的発達特殊講義	講義	2	1・2	選択
	特別支援教育特殊講義	講義	2	1・2	選択

* 「教育思想・制度」「教授・学習」「認知・発達」の3つの専攻分野のうち1つを選ぶ。「演習」のうち研究指導教員が担当する演習は必修とし、第1学年で履修する。「教育学研究指導」・ は必修とし、原則として同一の研究指導教員が指導する。「教育学・教育実践総合研究」・ は必修。そのほか14単位以上はいずれの科目を履修してもよい。合計30単位取得し、修士論文を完成させ修了。修士号が授与される。

< 教員の専攻分野と担当科目 >

* 以下の()内は、(担当科目/専攻分野)の順に記載してある。

太田政男(教育思想・制度演習、研究指導 ・ ほか/教育制度、社会教育)
 荒井明夫(教育思想・制度演習、研究指導 ・ ほか/日本教育史)
 須藤敏昭(教授・学習演習、研究指導 ・ ほか/教育方法)
 村山士郎(教授・学習演習、研究指導 ・ ほか/教育実践論)
 川床靖子(認知・発達演習、研究指導 ・ ほか/認知学習論)
 齋藤友介(認知・発達演習、研究指導 ・ ほか/聴覚障害学・特別支援教育)
 加藤憲一(教育学・教育実践総合研究、教科教育特殊講義 / 国語教育)
 沼口 博(教育学・教育実践総合研究、教育制度特殊講義/教育社会学)
 船木正文(教育学・教育実践総合研究、学校・学級経営特殊講義/教育法学)
 松村健吾(教育思想特殊講義/哲学)
 藤本 卓(生活指導特殊講義/生活指導論)
 尾花 清(道徳教育特殊講義/道徳教育論)
 中井睦美(教科教育特殊講義 / 理科教育)
 小室俊明(外国語教育法特殊講義/英語教育)
 金澤妙子(幼児教育特殊講義/幼児教育)
 武者小路信和(子どもと本特殊講義/図書館学)
 大山俊男(子どもの社会・文化的発達特殊講義/教育心理学)
 苅宿俊文(情報・メディアと教育特殊講義/情報教育)

< 取得できる教員免許 > (2007年12月現在 教職課程認定申請中)

・ 小学校、幼稚園教諭の専修免許

取得要件 小学校、幼稚園教諭の一種免許を取得している者は、本専攻で24単位以上を取得すれば小学校、幼稚園の専修免許が得られる。

・ 小学校、幼稚園の一種免許

中学校・高校免許を既に取得している者の場合、下記の要件を満たすことで取得可能。

(中・高免許をとるさい取得した「教職に関する科目」のうち、数科目は小・幼免許取得に使用できる。)

取得要件 小学校教諭一種免許：最低24科目を目安に履修し50単位以上を取得し、教育実習をおこなえば取得できる。

幼稚園教諭一種免許：最低14～16科目を目安に履修し40単位以上を取得し、教育実習をおこなえば取得できる。

*この場合、所定の登録料が必要になります。また、専修免許も「同時取得」となります。

<授業料>

年額53万円。他に、教育充実費17万9,300円、研究費3万円等が必要です。また、入学時には入学金22万円が必要です。(詳しくは、下記問合せ先にお尋ねください。)

*本学独自の奨学金制度のほか、入学予定者を対象とした金融機関提携「大東文化大学教育ローン」制度(市中金融機関の教育ローンより低利)も御利用いただけます。

<アクセスマップ>

<所在地等> 〒175-8571 東京都板橋区高島平1-1-9

大東文化大学 文学研究科・教育学専攻

[お問合せ先] 大学院事務室 Tel = 03 - 5399 - 7344